

## メッセージアウトライン

日付	2016年1月31日
単元	マタイの福音書・2
テーマ	イエスさまのみことばの権威を信じる者となる
タイトル	百人隊長の信仰
テキスト	マタイ8:5～13
参照箇所	ルカ7:1～10
暗唱聖句	マタイ8:8「ただ、おことばを～直りますから」 or マタイ8:13「さあ行きなさい～いやされた」

<b>導入</b>	イエスさまは山の上でのお話を終えられると、町々で福音を宣べ伝え、奇跡をおこなわれました。今日は、カペナウムという町でイエスさまがなさったことのお話です。
<b>I</b>	<p><b>百人隊長はイエスさまにお願いしました(5-6節)</b></p> <p>A. 百人隊長はイエスさまに熱心にお願いしました</p> <p>B. 百人隊長はイエスさまに「しもべが病気で苦しんでいます」と言いました</p> <p>C.</p>
<b>II</b>	<p><b>百人隊長はみことばさえいただければ直りますと言いました(7-9節)</b></p> <p>A. イエスさまは「行って、直してあげよう」とおっしゃいました</p> <p>B. 百人隊長は「おことばをいただかせてください。そうすれば直りますから」と言いました</p> <p>C. 百人隊長はイエスさまは権威あるお方だということを知っていました</p>
<b>III</b>	<p><b>イエスさまは百人隊長の信仰を喜ばれました(10-13節)</b></p> <p>A. イエスさまは百人隊長の信仰をおほめになりました</p> <p>B. イエスさまは「さあ、行きなさい。あなたの信じたとおりになるように」とおっしゃいました</p> <p>C. ちょうどその時、しもべの病気はいやされました</p>
<b>結論</b>	<b>イエスさまは、みことばの権威を信じた百人隊長の信仰を喜ばれました</b>
<b>適用</b>	<p>イエスさまに喜ばれた百人隊長の信仰を見習おう！</p> <p>1. 百人隊長は、イエスさまが世界で一番「権威」のあるお方だということを知っていました。どんな王様やお金持ちより、偉いのはイエスさまです。この宇宙にある人間も動物もモノも、すべて神さまによって造られたからです。みなさんも、イエスさまが誰よりも最も権威のあるお方だということを知りましょう。</p> <p>2. 百人隊長は、イエスさまのことばには力があるということをよく知っていました。イエスさまが「直れ」とおっしゃるなら、そのとおりに信じていたのです。イエスさまのことばには、どんな人でも従わせる権威があります。イエスさまはみことばの力を信じる信仰を喜んでくださり、奇跡を起こしてくださいます。みなさんも、みことばの力を信じて、従う人になりましょう。</p>
<b>備考</b>	



# メッセージアウトライン

日付	2016年2月7日
単元	マタイの福音書・2
テーマ	弟子となり、派遣される者となる
タイトル	収穫は多いが働き手が少ない
テキスト	マタイ福音書9:35～10:10
参照箇所	マタイ10:11～15、マルコ6:7～11、ルカ10:1～20
暗唱聖句	マタイ9:37b～38「収穫は多いが～祈りなさい」

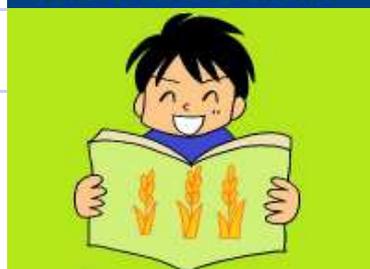
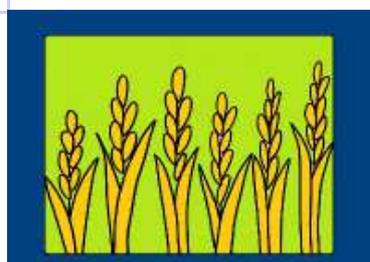
<b>導入</b>	イエスさまの生涯の中で、弟子を育てて用いることは、最も重要な仕事のうちのひとつでした。イエスさまひとりではなされるのではなく、弟子たちにも力を与え、多くの働き手によって、伝道したり、病気をなおしたりなされるためです。
<b>I</b>	<p><b>イエスさまは「収穫は多いが働き手が少ない」とおっしゃいました(9:35～38)</b></p> <p>A. イエスさまは、町や村を巡って、福音を宣べ伝えたり、病気をいやしたりなさいました</p> <p>B. イエスさまは、人々が弱り果てているのを、かわいそうに思われました</p> <p>C. イエスさまは、弟子たちに「働き手を送ってくださるよう祈りなさい」とおっしゃいました</p>
<b>II</b>	<p><b>イエスさまは、弟子たちに権威をお授けになりました(10:1～4)</b></p> <p>A. イエスさまは12弟子を呼び寄せられました</p> <p>B. イエスさまは弟子たちにご自分のもっておられる権威をお授けになりました</p> <p>C. (2～4節には12弟子の名前が書いてあります)</p>
<b>III</b>	<p><b>イエスさまは、12弟子を送り出されました(10:5～10)</b></p> <p>A. イエスさまは弟子たちをイスラエルの民のところへ遣わされました</p> <p>B. イエスさまは弟子たちに「天の御国が近づいた」と宣べ伝えるように命じられました</p> <p>C. イエスさまは弟子たちに病人を直したり、悪霊を追い出したりするように命じられました</p>
<b>結論</b>	<b>イエスさまは、12弟子に権威を授け、送り出されました</b>
<b>適用</b>	弟子として世の中に送り出していただくように祈りましょう！！あなたの家族やお友だちはみんなイエスさまを信じていますか？日本では100人のうち99人はイエスさまを信じていません。イエスさまを必要としている人が多いのに対して、イエスさまのことを伝える人が足りませんね。神さまの愛を伝える弟子として、イエスさまがあなたを送り出してくださるようにお祈りしましょう。イエスさまは、まずご自分が病気を直したり悪霊を追い出したりするお手本を示してくださいました。その上で、必要な力を与えて弟子たちを送り出されました。あなたを育て、力を与え、用いてくださるのはイエスさまです。弱い自分を見てくよくよするのはやめて、用いられるように大胆にお祈りしよう！
<b>備考</b>	



## メッセージアウトライン

日付	2016年2月14日
単元	マタイの福音書・2
テーマ	みことばを素直に受け入れ、実を結ぶ者となる
タイトル	良い地に蒔かれた種
テキスト	マタイ13:1～9、18～23
参照箇所	マルコ4:1-20、ルカ8:4-15
暗唱聖句	マタイ13:23 or マルコ4:20

<b>導入</b>	イエスさまは、人々に大切なことをお教えになるとき、「たとえ」を使ってお話になることがありました。
<b>I</b>	<b>イエスさまは種蒔きのたとえ話をされました(1-7節)</b> A. 道ばたに落ちた種は、鳥に食べられてしまいました B. 岩地に落ちた種は、深く根をはることができず、かれてしまいました C. いばらの中におちた種は、いばらに邪魔されて成長できませんでした
<b>II</b>	<b>イエスさまは種蒔きのたとえ話の意味を教えてくださいました(18-22節)</b> A. 道端は、悪魔が来てみ言葉をとってしまう心をあらわしています B. 岩地は、みことばをきいても、困難や迫害があると、すぐに従わなくなってしまう心をあらわしています C. いばらの中は、誘惑があるとすぐに負けてしまう心をあらわしています
<b>III</b>	<b>良い地に蒔かれた種は実を結びます(8、23節)</b> A. 良い地に落ちた種は、100倍、60倍、30倍に実りました B. 良い地は、みことばを素直に信じて行なう人の心を表しています C.
<b>結論</b>	<b>みことばを、素直な心で聞いて行なう人は、実を結びます</b>
<b>適用</b>	みことばを素直に受け入れる「良い地」になろう！あなたの心は、4つの地面の様子のうち、どれに近いでしょうか？いつも、礼拝のメッセージをどんな態度で聞いていますか？また、日曜日以外、教会にいる時以外にも、みことばを思い出し、従っていますか？私たちの心は弱いですから、みことばを聞いても、すぐに忘れてしまったり、従おうとしても、困難があるとすぐに飽きたり、いやになったり、面倒になってしまったりします。また、教会の中では、みことばに従っていても、学校のお友だちの前では、イエスさまのことをあと回しにしてしまったりしてしまいます。でも、それでは、どんなにすばらしいみことばを聞いても、実を結ぶことができません。礼拝で聞いたメッセージが、実を結び、あなたの人生が何倍にも祝福されるように、「良い地」になりましょう。みことばを素直な心で受け入れ、日曜日以外もいつも思い出す習慣をつけましょう。毎日、自分で聖書を読んでお祈りするディボーションにチャレンジしましょう。どうやったら、そのような習慣が身につくか、みんなでアイデアを出し合って工夫しましょう。
<b>備考</b>	



## メッセージアウトライン

日付	2016年2月21日
単元	マタイの福音書・2
テーマ	どんな状況でも奇跡を信じ続ける者となる
タイトル	水の上を歩く
テキスト	マタイ14:22～33
参照箇所	マルコ6:45-51、ヨハネ6:15-21
暗唱聖句	マタイ14:27「しっかりしなさい～恐れることはない」 or 14:33「確かに～神の子です」

<b>導入</b>	イエスさまは、生涯のうち、たくさんの奇跡をあらわされました。5つのパンと2匹の魚を増やして、5000人に配ったことを知っていますか？今日は、その後に起こったことのお話です。
<b>I</b>	<p><b>イエスさまは湖の上を歩かれました(22-25節)</b></p> <p>A. イエスさまは、祈るために、ひとりで山に登られました</p> <p>B. 弟子たちは、舟の上で、波に悩まされていました</p> <p>C. イエスさまは、水の上を歩いて弟子たちのところに行かれました</p>
<b>II</b>	<p><b>弟子たちは、すぐに信じる事ができませんでした(26-27節)</b></p> <p>A. 弟子たちは、「あれは幽霊だ」と言いました</p> <p>B. 弟子たちは、おびえて叫び声をあげました</p> <p>C. イエスさまは、「しっかりしなさい。わたした。恐れることはない。」とおっしゃいました</p>
<b>III</b>	<p><b>ペテロはイエスさまのところに行きました(28-33節)</b></p> <p>A. ペテロは、水の上を歩いてイエスさまの方に行きました</p> <p>B. ペテロは、途中で風を見てこわくなり、沈みかけました</p> <p>C. イエスさまは「信仰の薄い人だな。なぜ疑うのか」とおっしゃいました</p>
<b>結論</b>	<b>イエスさまは、何でもできる、本当の神さまです</b>
<b>適用</b>	<p>イエスさまは何でもできる神さまでということ、いつも信じ続けよう！弟子たちは、イエスさまの奇跡をたくさんみて、イエスさまが何でもできるお方だということをよく知っていたはず。この日も、イエスさまが5つのパンと2匹の魚を増やして5000人(以上)に配ったのを見たばかりでした。そのイエスさまが、心配して近づいてくださったのに、弟子たちは「幽霊だ」といって怖がりました。みなさんは、聖書のお話をいつも聞いていますが、どんなときでも、「イエスさまは何でもできる」ということを信じていますか？いざというときに、怖くなってイエスさまを信じられなくなってしまいませんか？ペテロははじめイエスさまの力を信頼していましたが、波を見て怖くなりました。私たちは、ついつい、奇跡を信じられず、現実の状況に振り回されてしまいます。また私たちは、ついつい、イエスさまのことばよりも、自分の目で見えることや自分の考えに頼ってしまいます。イエスさまは、あなたが困っているとき、それをいつもご存知で、助けてくださる愛のお方であり、何でもできる神さまです。あなたの周りがどんな状況でも、イエスさまだけを見て、「信じ通す」ことができる信仰を持ちましょう！</p>
<b>備考</b>	

